

MAXZEN

# UVプラズマイオン冷風扇

## 取扱説明書

品番 RMT-MX405

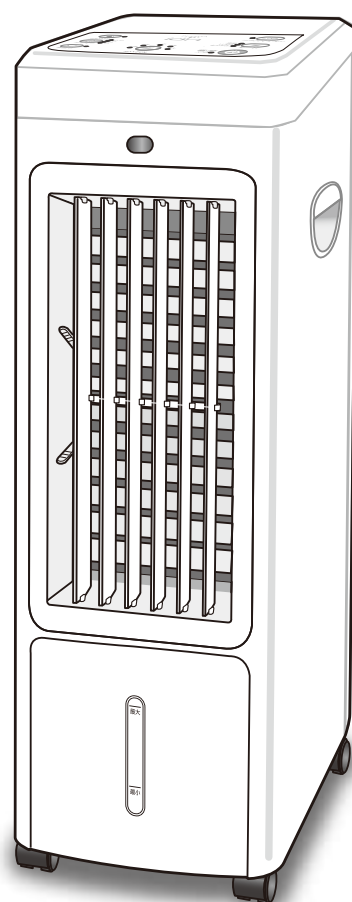
### もくじ

ページ

|                                  |        |
|----------------------------------|--------|
| 安全上のご注意 .....                    | P1～3   |
| 各部のなまえ .....                     | P4     |
| ご使用前の準備とご注意 .....                | P5～6   |
| タンクに水を入れる .....                  | P6～7   |
| タンク開閉時のご注意 .....                 | P8     |
| 操作パネル及びリモコンについて<br>(ボタン説明) ..... | P9～10  |
| 運転をする .....                      | P11    |
| リモコン用ボタン電池の交換 .....              | P12    |
| お手入れのしかた .....                   | P13～16 |
| 故障かな?と思ったら .....                 | P17    |
| 製品仕様 .....                       | P18    |
| 別売品 .....                        | P19    |

日本国内専用

家庭用



このたびは「UVプラズマイオン冷風扇」をお買い上げいただきありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。本製品をご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解されたうえで事故が起こらぬように記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は一般家庭用に開発された製品です。  
事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。また、一度お読みになったあとも必要時にいつでも確認ができるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。  
製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



## 警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



## 注意

人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

### 安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、一般家庭用以外(業務用など)でのご使用や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

## 警告



分解禁止

### 絶対に改造、分解、修理をおこなわない

- 火災や感電、けがの原因になります。
- ※修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない

- 感電やけがのおそれがあります。



禁止

### 業務用や使用目的以外に使わない

コンセントや配線器具の定格を超える使いかた(エアコン、冷蔵庫、電子レンジなどの大きな電力を使う機器と併用するたこ足配線)やAC100V 15A以外では使わない

- たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器が損傷するおそれがあります。

電源コードを束ねたり、引っばったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものを載せたり、傷つけたり、加工したり、はさみ込んだりしない

- 傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。

### 本体内部のUV ライトを直接目で見ない

- 目の痛みや視力障害の原因になります。

## ⚠ 警告



水ぬれ禁止

本体やリモコンを丸洗いしたり、水に浸けたり、水をかけたりしない  
●ショートによる感電や故障の原因になります。

お風呂場などの高温・多湿な場所や水のかかる場所では使用しない  
●故障や火災の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない  
●感電やショート、発火のおそれがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所での使用や設置・保管はしない また、おもちゃとして絶対に使わない  
●感電やけがの原因になります。

吸気口や吹き出し口のすき間に、ピンや針金などの異物を入れない  
●感電や故障、火災の原因になります。

風を長時間、直接身体に当てない

●体調をくずすおそれがあります。

特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方、眠気を誘う薬を服用された方や、深酒、疲労の激しい方はご注意ください。

直射日光の当たる場所や、高温になる場所に放置しない  
●故障や色あせ、熱による変形の原因になります。

40℃以上のお湯、化学薬品などタンクに水道水以外のものを入れない  
●事故、故障の原因になります。

**日本国内専用**

**一般家庭・屋内専用**



必ず守る

異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かすと通電したりしなかったりするなど）があるときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する

●異常があるまま使い続けると、発煙や火災、感電やけがの原因になります。  
※お買い上げの販売店にご相談ください。

使用時以外（お手入れ、組立て）は電源プラグをコンセントから抜く  
●感電の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ずプラグ部分を持って抜く

●感電、ショート、発火、破損の原因になります。

## ⚠ 警告

使用中に、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、使用を中止する

- ショートによる発火のおそれがあります。



必ず守る

電源プラグは、コンセントに確実に差し込む

- 感電、発熱による火災の原因になります。

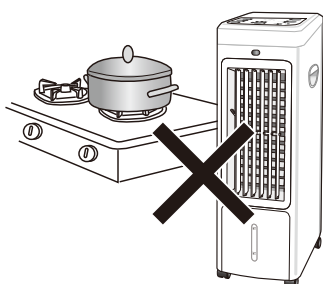
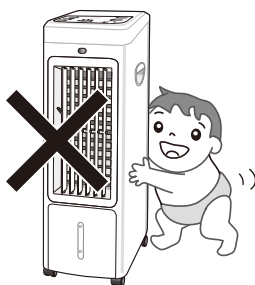
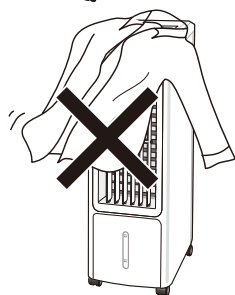
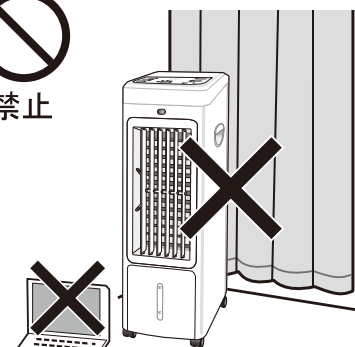
電源プラグに付いた、ゴミやほこりは、定期的に乾いた布で取り除く

- 湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

## ⚠ 注意



禁止



壁にくっつけたり、カーテンなどの障害物の近く、不安定な場所では使用しない

- 破損や故障、事故の原因になります。

本製品にタオル、布団などをかけて使用しない

- 故障や事故の原因になります。

吹き出し口のそばにものを置かない

- 故障や事故の原因になります。

冷風扇の周辺に電気製品、時計、パソコンなどの精密機器を置かない

- 湿気によって故障や誤作動の原因になります。

テレビやラジオ、ビデオ、コードレス電話、エアコンなどの機器から1m以上離す

- テレビ画面のチラつきや、雑音が入るなどの電波障害が起こる場合があります。

殺虫剤や掃除用のスプレーをかけない

- 樹脂や塗装部が変質したり、破損するおそれがあります。

本体の上に物を置いたり、乗ったり、寄りかかったり、倒したり、強い衝撃を与えない

- 故障やけがをしたり、水がこぼれるおそれがあります。

倒した状態で使用しない

- 水がこぼれたり、故障の原因になります。

タンクに水が入った状態で移動しない

- 水漏れや故障の原因になります。

火気や高温のものに近づけない

- 本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ガスレンジなどの炎の近くや、引火性のある所、雨や水のかかる所では使用しない

- 本体の変形によるショートや発火、故障の原因になります。

粉塵が多量に発生するような場所では使用しない

- モーター破損や故障の原因になります。

# 各部のなまえ

## 本体

### 前面

吹き出し口

上下ルーバー

●手で上下の角度  
を変えます。

タンク

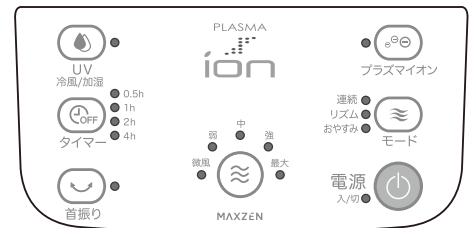
タンク水位表示

詳細:6ページ

前方キャスター

リモコン収納部(背面) 詳細:5ページ

操作パネル 詳細:9,10ページ



持ち手

左右ルーバー

●自動で左右約50度に可動します。

詳細:10ページ「首振り」ボタン参照

### ⚠ 注意

**左右ルーバーは手で  
動かさない**

→ 破損、故障の原因になります。

### 背面

吸気口

収納フック

電源コード収納時  
に巻きつけます。

詳細:18ページ

後方キャスター

持ち手

リモコン収納部

●リモコンを収納できます。

詳細:5ページ

エアーフィルター(外側)

流水フィルター(内側)

詳細:14, 15, 16ページ

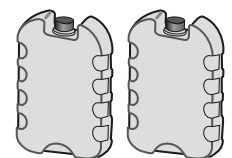
**⚠ 電源コードは束ね  
たまま使用しない**  
→ コードが熱くなり、故障  
の原因になります。

電源コード

電源プラグ

## 付属品

■保冷剤x2個



### ⚠ 注意

**保冷剤の蓋は開けない**

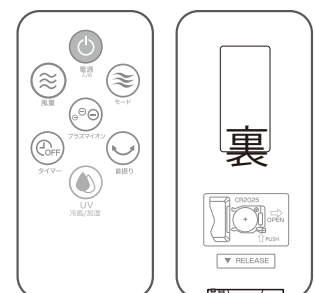
→ 中には冷却液が入っています。

■リモコン 9.10ページ参照

※お試し用ボタン電池

[CR2025] 1個

詳細:12ページ

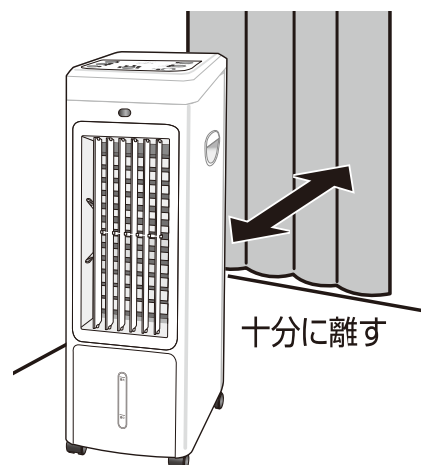




# ご使用前の準備とご注意

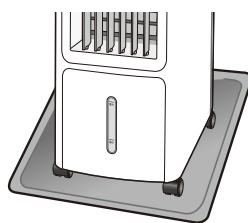
## 設置について

- 平らで安定した場所に設置します。
- 使用の際は、吸気口をふさがないように設置し、壁面より 30cm 以上離して設置してください。特にカーテンなどがある場合は吸気口に吸い付き、故障の原因になります。
- 吹き出し口前面 30cm 以内には物を置かないでください。



## 注意

UV 冷風 / 加湿運転をする場合、結露などによって床がぬれる場合があるため、本体をトレイなどの水受けの上に置いて使用されることをおすすめします。



※トレイは付属されておりません。  
必要な場合は別途ご用意ください。

■テレビやラジオから1m以上離してください。電波障害の原因になります。

本製品をリモコンで操作する際、下記のような現象が発生する場合があります。

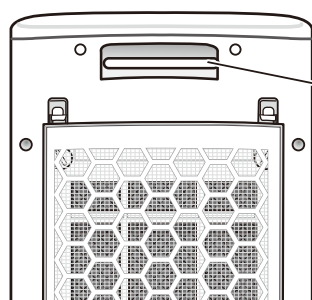
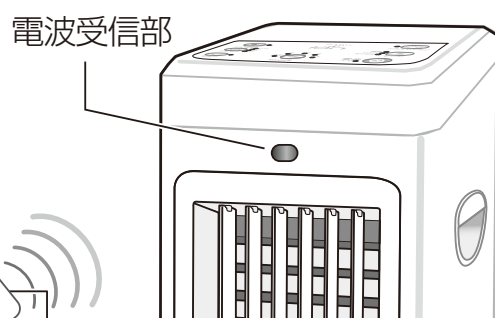
1.他社電化製品のリモコンで、本製品が反応する。

2.本製品のリモコンで、他社電化製品が反応する。

これはリモコン(赤外線)の周波数が、他社電化製品のリモコンの周波数と重なってしまうことで発生する現象で、製品機能上は問題はありません。誤作動を避けるため、他社電化製品のリモコンが反応しない範囲（本体の向きと距離）でご使用ください。

リモコンで操作する場合の操作ボタンは、本体の操作パネルのボタンと同じです。

※リモコンを使って本体を操作する時は、リモコンの「電波送信部」を本体の「電波受信部」に向けて操作ボタンを押してください。



リモコン収納部

リモコンをご使用にならない時は、必要時にすぐに使えるよう本体上部のリモコン収納部に収納しておくことをおすすめします。

## 送風運転をする場合

- 送風運転のみをする場合は、タンクに水を入れる必要はありません。

## UV冷風/加湿運転をする場合

- タンクに水を入れる必要があります。

※凍った保冷剤や氷を入れると、より冷風効果を得ることができます。



### タンクに水がない状態でUV冷風/加湿運転はしない

UV冷風/加湿運転時は必ずタンクに水が入っていることを確認してから、UV冷風/加湿ボタンを押してください。→故障・誤作動の原因になります。

- UV冷風/加湿運転中、タンクに水がない状態になると、UV冷風/加湿ランプが点滅して警告音が鳴ります。

## タンクに水を入れる

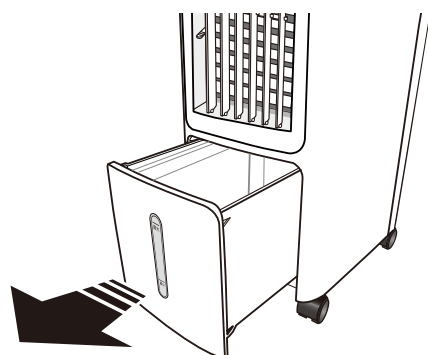
- 事前準備として保冷剤を冷凍庫で凍らせておく

※保冷剤の冷凍時間は約6時間(目安)です。

ただし、使用環境によって異なります  
のでご使用前にご確認ください。



禁止 冷却液の入った保冷剤の蓋は開けない



### 1 本体前面からタンクを引き出す

### 2 タンクの水位目盛りを見ながら「最大」位置まで給水する



禁止

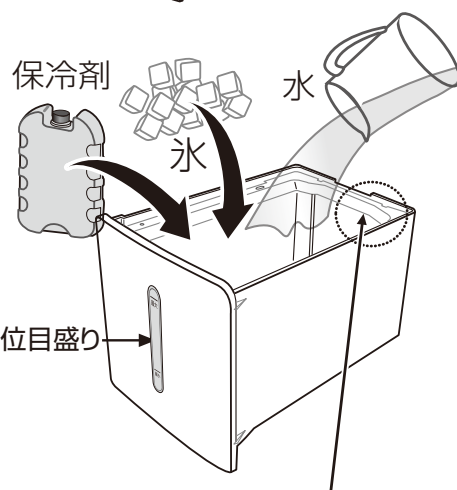
40℃以上のお湯、化学薬品など  
タンクに水道水以外のものを入れない

→タンクが変形したり、事故、故障の  
原因になります。

「最大」位置以上の水を入れない  
→水漏れの原因になります。

水位目盛り  
最大位置

最大



水位目盛り

最小



内側のふちで指などを切ら  
ないようにご注意ください。



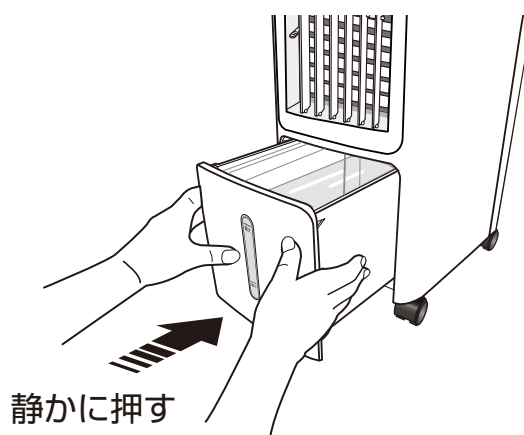
必ず守る

保冷剤や氷を使用する場合、

- ①最初に保冷剤や氷を入れ、
- ②次に水を入れてください。

### 3 タンクを本体に差し込み、静かに押し込んで(8ページ「注意」参照) 確実に本体にセットする

※タンクが本体に挿入できない場合、吸い上げポンプが下に下がってしまったことが考えられます。その場合は、以下を参考にして直してください。

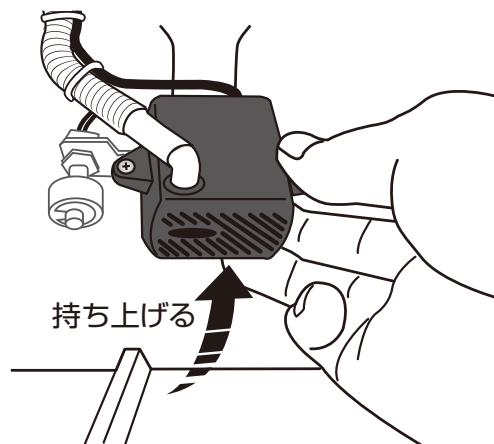
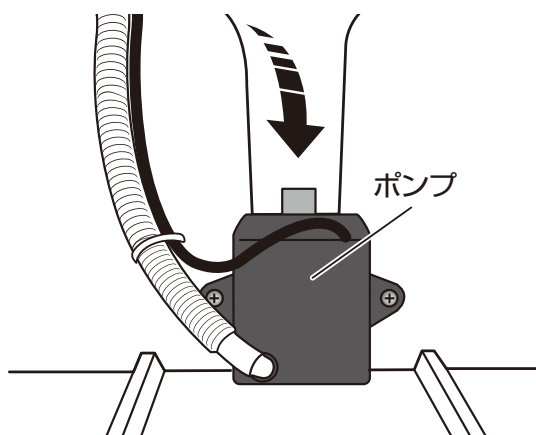


#### 吸い上げポンプが下に下がってしまい、タンクが挿入できない場合は

通常、吸い上げポンプは、タンクを挿入するとタンク内に下がってタンクの水を吸い上げます。タンクを引き出すと、自動的に上に上がり固定されます。このような構造でタンクの挿入がスムーズにおこなえるようになっています。

##### 直しかた

下がった「吸い上げポンプ」の裏から手で上部を持ち上げて固定してください。



●UV冷風/加湿運転中、タンクに水がない状態になると、ランプが点滅して警告音が鳴ります。

■警告音が鳴ったり、タンクの水が「最小」に近づいたら、UV冷風/加湿運転を止めて、タンクに残った水をすべて捨てて新しい水に入れ替え、再度UV冷風/加湿運転をおこなってください。



必ず守る

最小以下の水位では使用しない →故障・誤作動の原因になります。

水が減ってきたら水の注ぎ足しをせずに、一度すべての水を捨ててから新しい水を給水する

■気温の高い時期に、タンクに水を入れたまま4～5日使用しないと、水が腐って悪臭の原因になるため、必ず毎回新しい水に入れ替えて常に清潔な状態で使用してください。

##### お願い

■定期的に本体からタンクを取り出して内部を洗ってください。  
→タンク内部のヌメリなどをそのままにして水を入れておくと、水が腐って悪臭の原因になります。



## タンク開閉時のご注意

タンクを引き出すときは、以下の手順を守っておこなってください。

### 1. 電源を切り数分ほど置く。

※ 稼働中に内部を循環していた水を切るため。

### 2. 流水フィルターを取り外す。

※ 流水フィルターは水を含んでいるため、取り外す際に水がこぼれる場合があります。取り外す際は十分ご注意ください。

### 3. タンクを引き出す。

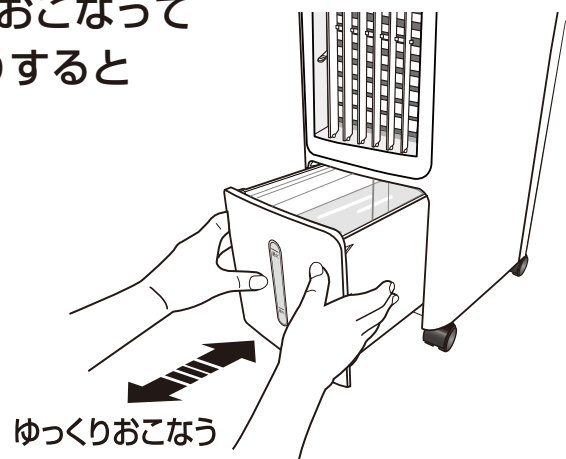
上記の手順でおこなわない場合、流水フィルターに含まれている水が本体内部にたまり、水漏れの原因になります。

## 水の入ったタンク 開閉時のご注意

水の入ったタンクを引き出したり、押して本体にセットするときはゆっくりおこなってください。強く開けたり閉めたりするとタンクから水があふれ出て床をぬらす原因になります。

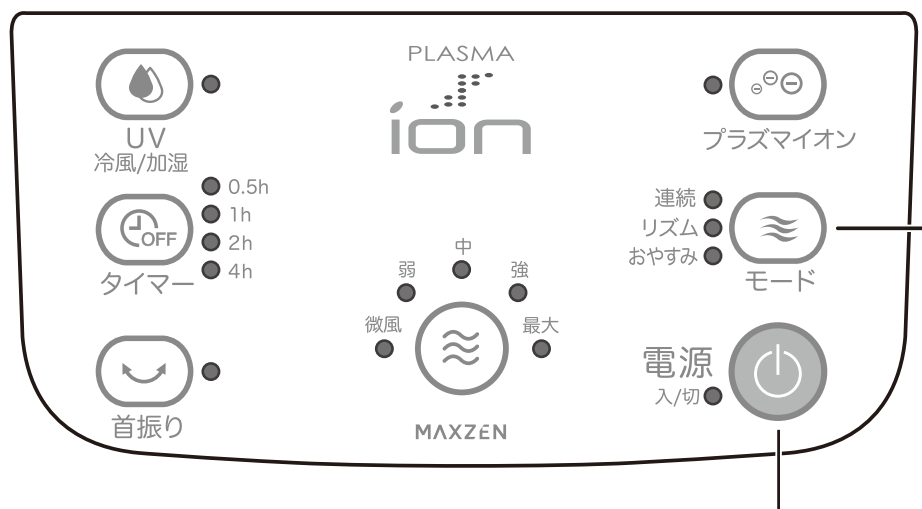
### お願い

吸い上げポンプに残った水が垂れて床をぬらす場合がありますので、事前にタオルなどをご用意ください。



# 操作パネル及びリモコンについて(ボタン説明)

## 本体操作パネル



## リモコン



### ■「電源 入/切」ボタン

ボタンを押すと、「連続」・「微風」(初期設定)の表示ランプが点灯して送風運転を開始します。もう一度押すと、運転が停止します。  
※安全上、約5秒間「強風」運転の後自動切り替えで「微風」になります。

リモコンボタンの説明は、本体操作パネルの詳細説明に準じます。

### ■「モード」ボタン

ボタンを押すたびに「連続」「リズム」「おやすみ」のモードが切り替わり表示ランプが点灯します。

(連続) → (リズム) → (おやすみ)



◎下記のようなパターンで風量の調節を繰り返します。

※風量ボタンの設定により、リズムモード／おやすみモードの風の強さも変化します。

#### リズムモードについて

風量「強」と「弱」の設定が可能です。

※強い風量の多い「強」と、弱い風量の多い「弱」の自然に近い風を送り出します。

#### おやすみモードについて

風量 / 「最大」選択時：30分最大風運転→30分強風運転→30分中風運転→30分弱風運転→微風運転（持続）

風量 / 「強」選択時：30分強風運転→30分中風運転→30分弱風運転→微風運転（持続）

風量 / 「中」選択時：30分中風運転→30分弱風運転→微風運転（持続）

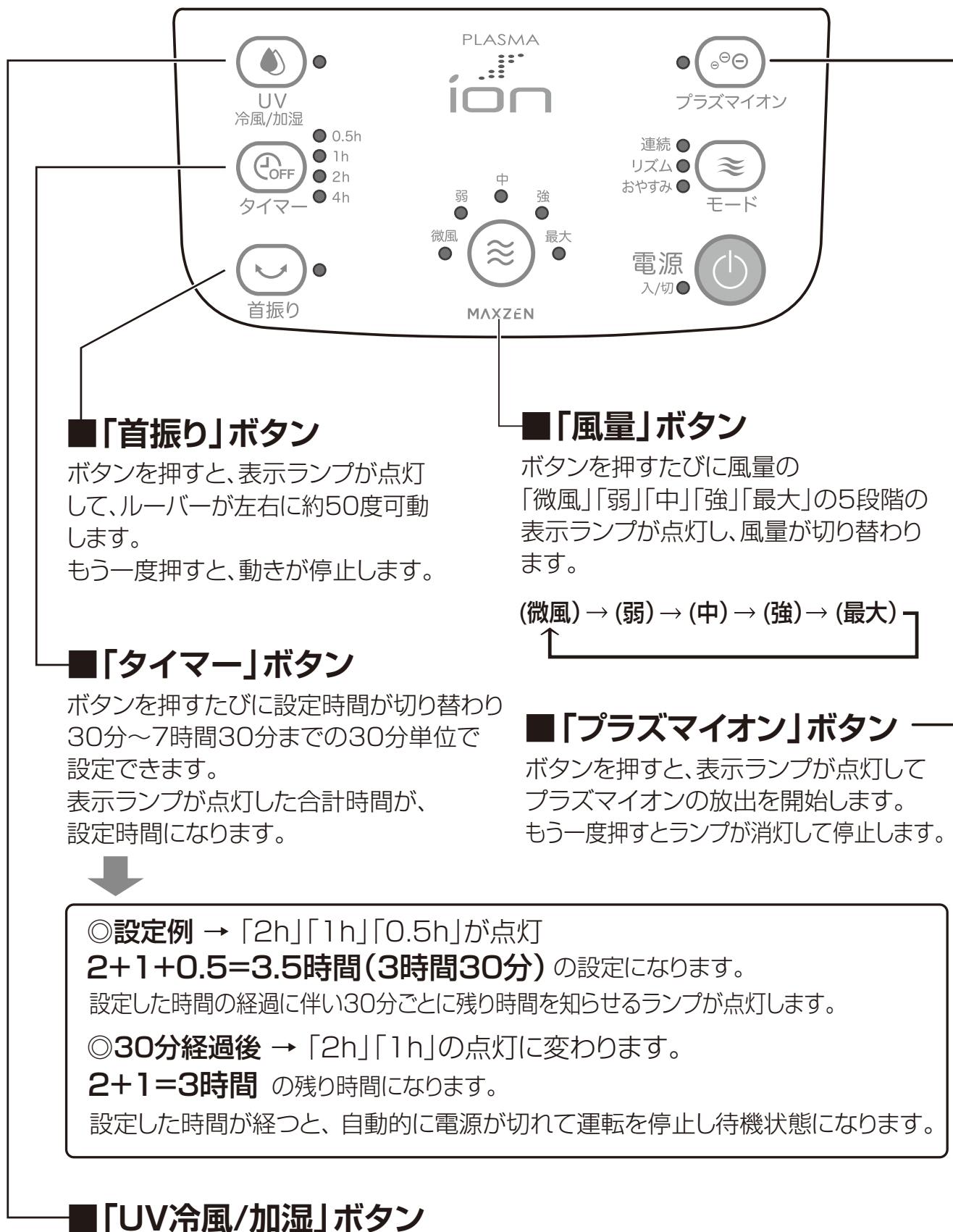
風量 / 「弱」選択時：30分弱風運転→微風運転（持続）

風量 / 「微風」選択時：微風連続運転（持続）

#### 連続モードについて

お好みの風量で連続運転するモードです。

## 本体操作パネル



ボタンを押すと、表示ランプが点灯して流水し、冷たい風を送り出します。

もう一度押すと、ランプが消灯して送風のみになります。

※水分を含んだ風を送り出すので、加湿サーキュレーターとしても使用できます。

※UVランプは、冷風/加湿運転にしてタンクに照射します。単独運転はできません。

# 運転をする

【注】濡れた手で操作ボタンを操作しないでください。感電の原因になることがあります。

## ● コンセントに電源プラグを確実に差し込む

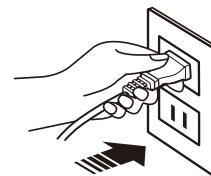
※「ピッ」と鳴って通電します。

※電源を入れると「微風」「連続」で運転を開始します。

※安全上、約5秒間「強風」運転の後、自動切り替えで「微風」になります。

※操作ボタンをおすと、各表示ランプが点灯します。

※リモコンを使用する際は、本体の電波受信部に向けて操作してください。



## 送風運転

### 1. 「電源 入/切」ボタンを押して電源を入れる



### 2. 「モード」「風量」「タイマー」「首振り」「プラズマイオン」の各ボタンでお好みの設定にする

[本体]



[リモコン]



### 3. 「電源 入/切」ボタンを押して電源を切る



## UV冷風/加湿運転



**タンクに水がない状態で使用しない**

→故障・誤作動の原因になります。

●UV冷風/加湿運転中、タンクに水がない状態になると、ランプが点滅して警告音が鳴ります。

### 1. 「電源 入/切」ボタンを押して電源を入れる



### 2. 「UV冷風/加湿」ボタンを押す



### 3. 「モード」「風量」「タイマー」「首振り」「プラズマイオン」の各ボタンでお好みの設定にする

[本体]



[リモコン]



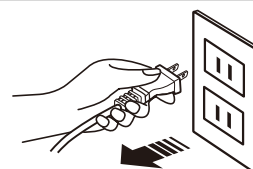
### 4. 「電源 入/切」ボタンを押して電源を切る



## ● コンセントから電源プラグを抜く

**お願い**

使用しない場合は、冷風扇の電源プラグをコンセントから抜いてください。

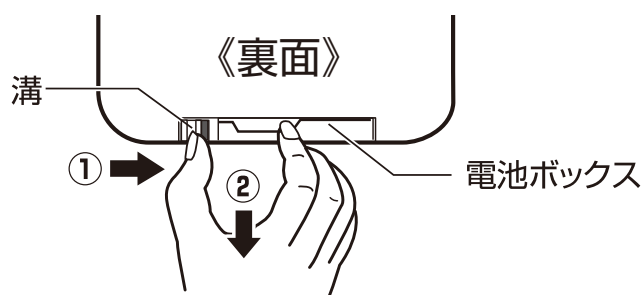


# リモコン用ボタン電池の交換

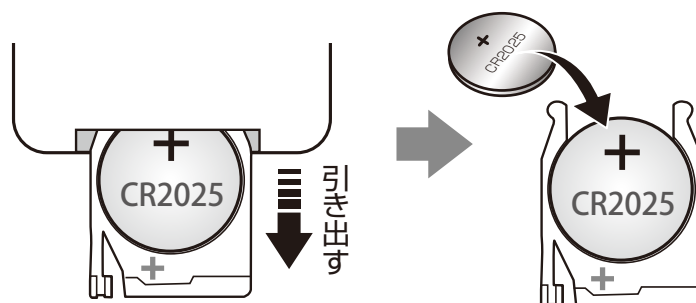
※付属されているボタン電池はお試し用です。早めに新しい電池と交換することをおすすめします。

■市販のボタン電池 [CR2025] を 1 個ご用意ください。

- 1** ①リモコン下部の電池ボックスの溝に  
爪をかけて内側(右側)に押しながら  
②電池ボックスを引き抜く

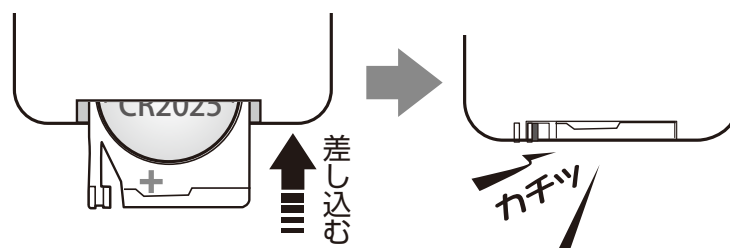


- 2** 引き抜いた電池ボックスから、  
古いボタン電池を取り外し、  
新しいボタン電池の[+]面を  
上にしてセットする



- 3** 電池ボックスをリモコン下部に  
差し込む

※最後まで確実に電池ボックスを  
差し込みます。



**電池は正しく使う** 守らないと、液漏れ・発熱・発火・破裂をおこし、火災の原因になります。



禁止

- 電池ボックスを逆さに差し込まない → 破損の原因になります。
- 電池を充電したり、加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水や液体、火に投入しない
- 電池の【+】と【-】を電気を通す金属で接続しない
- ヘアピンや針金などの金属製のものを近くに置かない



必ず守る

- 小さなお子様が電池を飲み込んだり、舐めないように注意する
- 液が目に入ったり、皮膚に付いたときは、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師に相談する
- 液が衣服についた場合は、きれいな水で洗い流す
- 万一液漏れが起こった場合は、素手で触れない
- リモコンを長期間使用しない場合は、必ずボタン電池を取り出しておく  
→長期間、電池を入れっぱなしにしていると液漏れが生じることがあります。

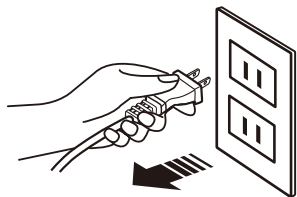


# お手入れのしかた

■必ず電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いてからおこなってください。



注意



本体やリモコンは、水をかけたり、水に浸けたり、丸洗いは絶対にしない

→内部に水が入り、故障の原因になります。

みがき粉・ベンジン・シンナー・アルコール・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・硬いたわしなどは使わない

→変色や変形の原因になります。



必ず守る

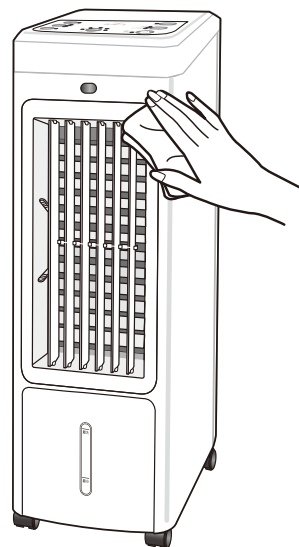
気温の高い時期に、タンクに水を入れたまま4～5日使用しないと、水が腐って悪臭の原因になるため、必ず毎回新しい水に入れ替えて常に清潔な状態で使用してください。

## 本体

水洗いできません

●乾いた柔らかい布で軽く拭きます。

汚れのはげしい場合は、柔らかい布に中性洗剤を薄めた水を付けて、汚れを拭き取ってください。その後、洗剤や水分が残らないようにきれいに拭いてください。



## タンク

水洗いできます

●定期的にタンクを本体から取り出して内部を洗ってください。

→タンク内部のヌメリなどをそのままにして水を入れていると、水が腐って悪臭の原因になります。

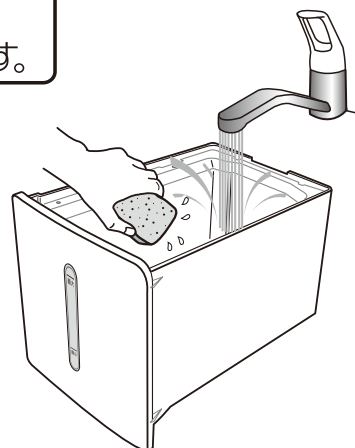


禁止

熱湯は絶対に使用しない

→タンクが変形するおそれがあります。

- ① 本体からタンクを引き出して外し、内部をよく洗います。
- ② 柔らかい布で水気を拭き取り、乾燥させます。
- ③ 本体にセットします。



注意

内側のふちで指などを切らないようにご注意ください。

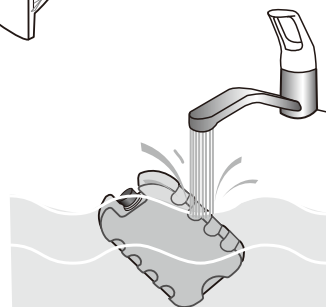
## 保冷剤

水洗いできます



禁止

冷却液の入った保冷剤の蓋は開けない



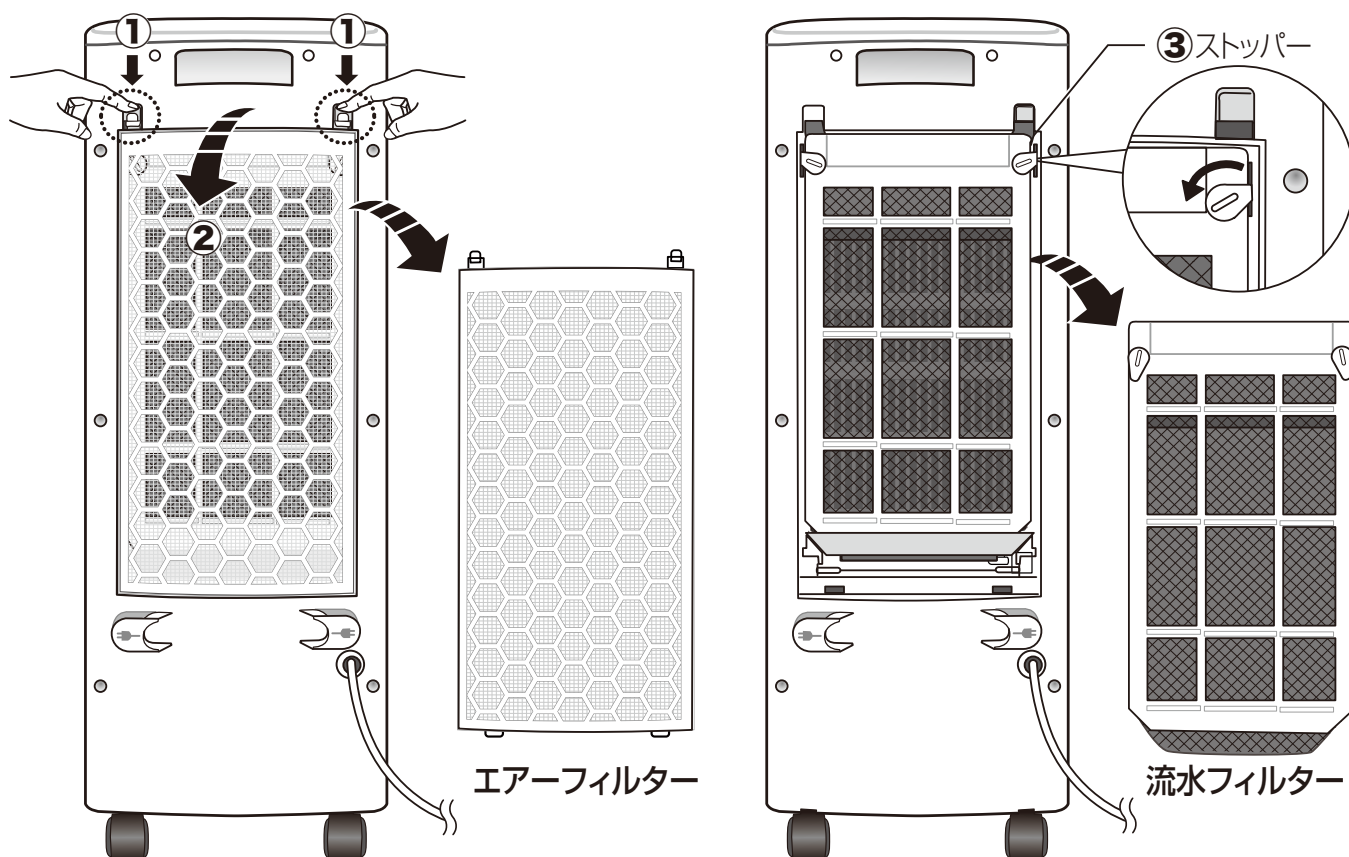
## エアフィルター、流水フィルター

### お願い

エアフィルターにほこりやゴミが付着すると、送風量が少なくなったり、故障の原因になります。普段のお手入れは、掃除機でほこりを吸い取る程度の掃除でもかまいませんが 1 ヶ月に 1 回以上は、本体から外して、水洗い掃除をしてください。

### 1 エアフィルターと流水フィルターを外す

- ①エアフィルターの上部2箇所のツメを下に押しながら、
- ②手前に引いてエアフィルターを取り外します。
- ③流水フィルターが現れますので、上部の③ストッパーを矢印方向に回して解除し、本体から取り出します。

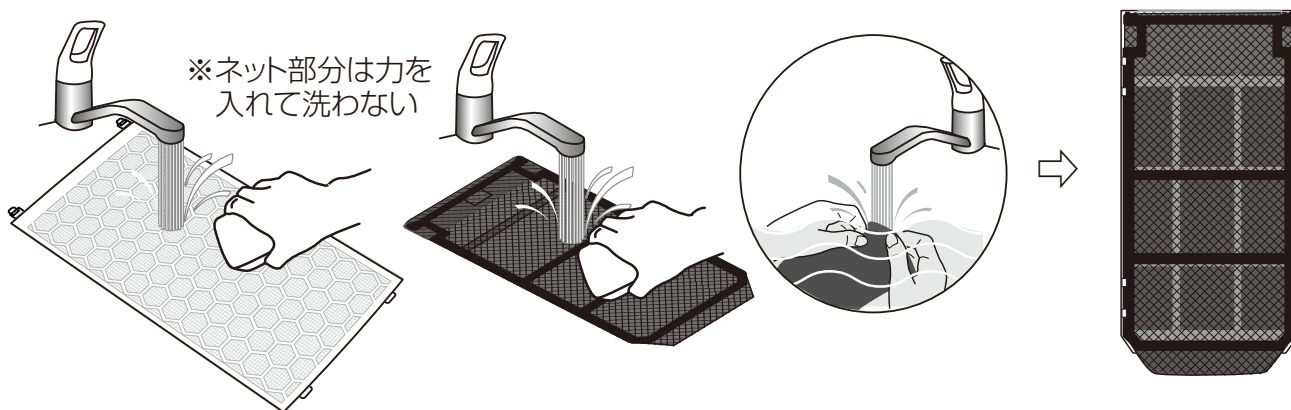


**必ず守る**

エアフィルター、流水フィルターを外したままで本体の  
運転は絶対にしない → 故障や水漏れの原因になります。

## 2 エアークフィルタと流水フィルタを洗う

- エアークフィルタのほこりをはかるくたたいて落とし、やさしく水洗いしてよく乾燥させます。
- 流水フィルタを枠から外し(外し方:下図①参照)、両方を水洗いします。
- ※流水フィルタの汚れがひどい場合は、ネット内部の黒い枠を取り出し、手でやさしくもみ洗いしてください。洗い終わったら元の通りに流水フィルタを枠にセットします。

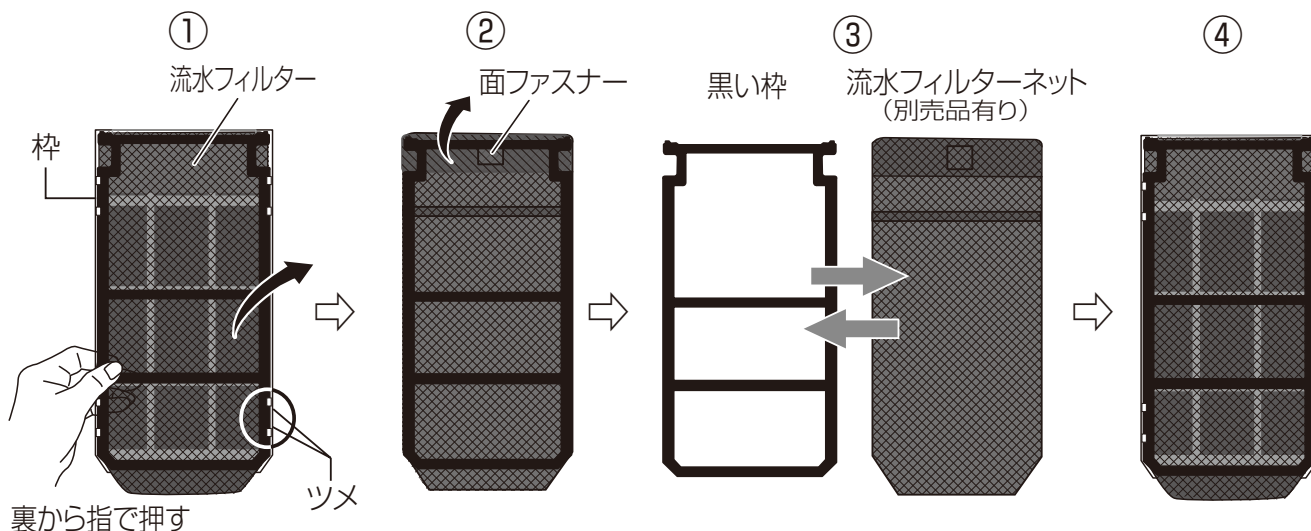


### お願い

流水フィルタネットを掃除しても汚れが取れなくなった時は、新しい流水フィルタネットに交換してください。(19 ページ別売品参照)  
→汚れたまま使用を続けると悪臭や水漏れの原因になります。



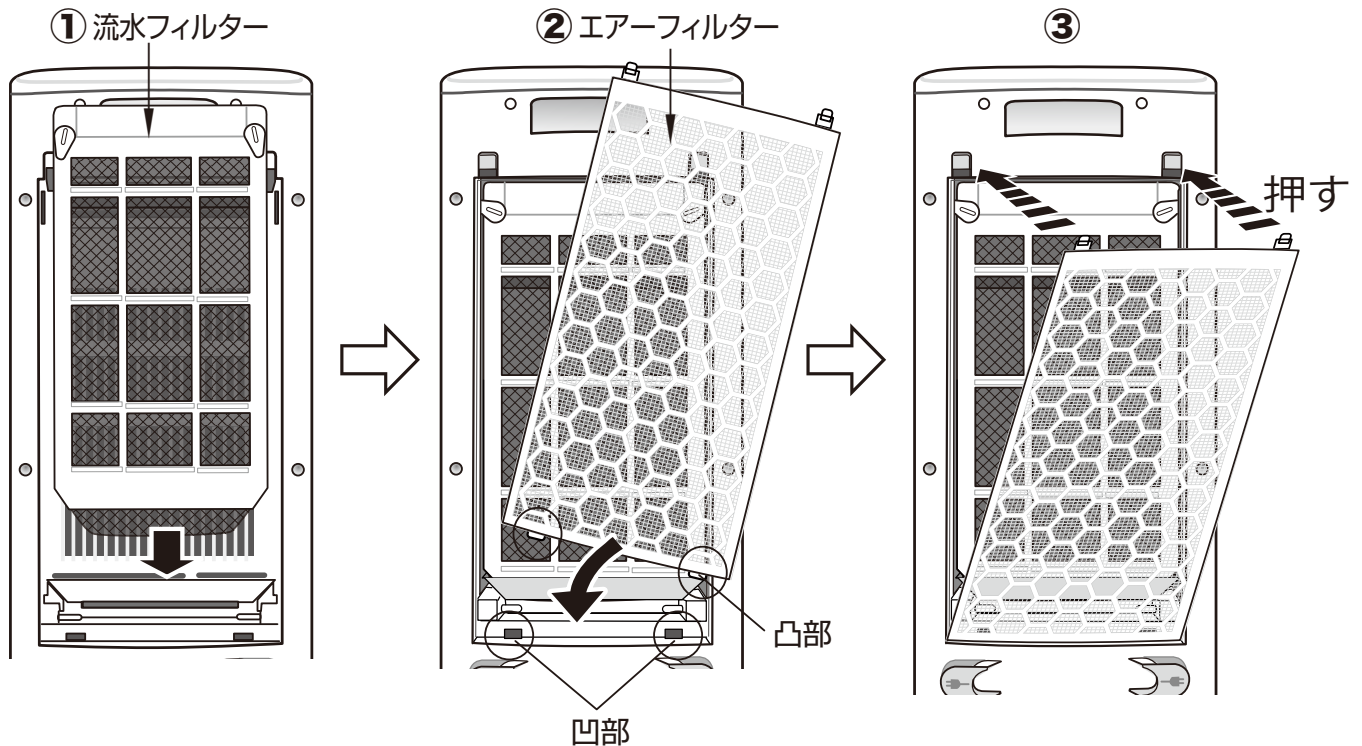
別売品の「流水フィルタネット」は黒い袋状のネットのみとなりますので内部の「黒い枠」と流水フィルタをセットする「白い枠」は捨てないでください。



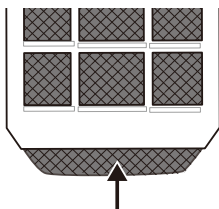
- ①流水フィルタを白い枠の左右のツメから外し、取り出します。  
※流水フィルタの裏側から内部の黒い枠を指で押すと簡単にツメから外れます。
- ②流水フィルタの上部の面ファスナーをはがし、ネット内部の黒い枠を取り出します。
- ③流水フィルタネットに黒い枠を入れ、上部の面ファスナーでしっかり固定します。
- ④流水フィルタを白い枠の形状に合わせてセットし、左右のツメにはめ込み固定します。

### 3 流水フィルター、エアフィルター順に本体にセットする

- ①最初に流水フィルターを本体の吸気口下部に挿入し、上部の2箇所のストッパーを回して吸気口に固定します。(下記「注意」参照)
- ②エアフィルターの下部の2箇所の凸部を本体下部の凹部に差し込み、
- ③そのまま本体側に押して上部2箇所のツメを「カチッ」と音をさせて吸気口に固定します。



注意



ネット部分 【注】最初に本体内に挿入する

流水フィルターネット部分は左図のように下部が長くなっています。取り付ける際はこのネット部分が、外にはみ出したり、本体との間にはさんだりしないでください。  
→ 水漏れの原因になります。

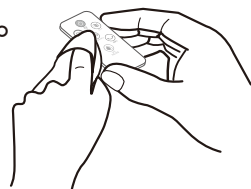


必ず守る

エアフィルター、流水フィルターを外したままで本体の運転は絶対にしない → 故障や水漏れの原因になります。

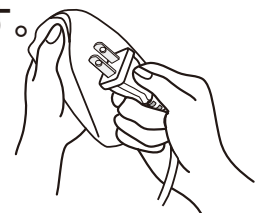
**リモコン** 水洗いできません

- 表面の汚れやほこりを乾いた布で拭き取ります。



**電源プラグ** 水洗いできません

- ゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ります。



長時間で使用にならない場合は、ボタン電池を取り出しておいてください。



# 故障かな?と思ったら

●修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



**警告**

**お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。**

| こんなとき           | お調べいただくこと／なおしかた                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 電源ボタンを押しても風が出ない | <p>●コンセントに電源プラグが差し込まれていますか？<br/>→コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| リモコンでの操作ができない   | <p>●リモコンの「電波送信部」が本体の「電波受信部」に向いていますか？<br/>→リモコンの「電波送信部」を本体の「電波受信部」に向けてください。(5 ページ参照)</p> <p>●電池が消耗していませんか？<br/>→新しい電池に交換してください。(12 ページ参照)</p>                                                                                                                                                                                                                                 |
| 冷たい風が出てこない      | <p>●タンクの水がぬるくなっていませんか？<br/>→よく凍らせた保冷剤または氷を入れてください。暑い時期ですと温度上昇が早まります。</p> <p>●タンクの水が不足していませんか？<br/>→タンクに新しい水を入れてください。(6 ページ参照)</p> <p>●流水フィルターが汚れていませんか？<br/>→流水フィルターを掃除し、水が流れているか確認してください。(14.15.16 ページ参照)</p>                                                                                                                                                               |
| 冷風運転にならない       | <p>●タンクの水が不足していませんか？<br/>→タンクに新しい水を入れてください。(6 ページ参照)</p> <p>●吸い上げポンプの下に保冷剤や氷が入り込んでいませんか？<br/>→タンクを引き出し、保冷剤や氷の位置を調整してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| 悪臭がする           | <p>●タンクの水が腐敗していませんか？<br/>→タンクを洗って新しい水を入れてください。(13 ページ参照)</p> <p>●流水フィルターが汚れていませんか？<br/>→流水フィルターを掃除してください。(14.15.16 ページ参照)</p>                                                                                                                                                                                                                                                |
| タンクが挿入できない      | <p>●吸い上げポンプが下に下がっていませんか？<br/>→下がっている場合は正しい位置に戻してください。(7 ページ参照)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 水漏れがする          | <p>●エアーフィルターと流水フィルターが汚れていませんか？<br/>→エアーフィルターと流水フィルターを掃除してください。(14.15.16 ページ参照)</p> <p>●流水フィルターや流水フィルターネットを逆向きに取り付けていませんか？<br/>→流水フィルターと流水フィルターネットを正しく取り付けてください。(15.16 ページ参照)</p> <p>●結露ではありませんか？<br/>→冷風運転をする場合、結露などによって床が濡れる場合があるため、トレイなどを本体の下に置いて使用してください。(5 ページ参照)<br/>※トレイは付属されておりません。</p> <p>●水を含んだ流水フィルターを取り付けた状態で、タンク開閉をしていませんか？<br/>→タンク開閉時は、8 ページの手順でおこなってください。</p> |

# 製品仕様

|        |                                 |         |                                         |
|--------|---------------------------------|---------|-----------------------------------------|
| 定格電圧   | : AC100V                        | タンク容量   | : 約3.8 L                                |
| 定格周波数  | : 50/60Hz                       | 材質      | : ABS樹脂、PP樹脂                            |
| 定格消費電力 | : 42W                           | 電源コード長さ | : 約180cm                                |
| タイマー   | : 0.5～7.5時間                     | 付属品     | 保冷剤×2個<br>リモコン<br>(お試し用ボタン電池[CR2025]1個) |
| モード選択  | : 連続・リズム・おやすみ                   |         |                                         |
| 首振り    | : 左右約50度可動                      | 生産国     | : 中国                                    |
| 風量調節   | : 5段階(微風・弱・中・強・最大)              |         |                                         |
| 機能     | : リモコン操作、プラスマイオン、UV除菌           |         |                                         |
| 製品重量   | : 約6kg                          |         |                                         |
| 本体サイズ  | : 約(幅)23.5×(奥行)28.7×(高さ)68.0 cm |         |                                         |

## 保管のしかた

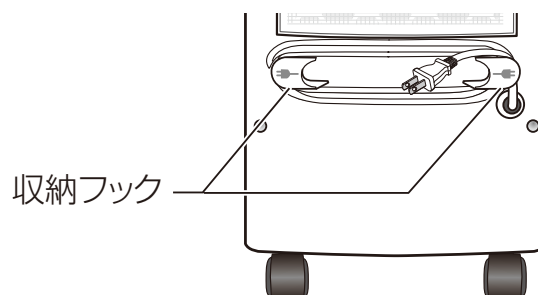
- 長期間保管される場合は、本体の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないように十分乾燥させてください。
- 必ずタンクの水を捨て、タンク内部をしっかりと水洗いし十分乾燥させてください。
- 流水フィルターは完全に乾燥させてください。
- 袋に入れ、購入時に入っていた箱などに入れて、直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- リモコンのボタン電池は取り出しておいてください。

## 廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

## 電源コードの収納について

電源コードは、本体背面の「収納フック」に右図の様な状態にして巻いて収納してください。





## 別売品

[ オープン価格 ]

※税込・送料別

## ■流水フィルターネット

(袋状のネットのみ1枚)

## ■保冷剤2個セット

※お求めは、下記《お客様サポートセンター》にお願い致します。

輸入元 : **MARUTAKA** (株式会社 丸隆)

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》TEL 0120-104-300

受付時間 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。